

# Talks with Thomas.



## ベルギーのイースターについて

Hello! 国際交流員トーマスです。

みなさん、イースターを知っていますか。イースターは、クリスマスやハロウィンと並ぶキリスト教の伝統行事の一つです。今回は、イースターの歴史やベルギーでのイースターの過ごし方について紹介します。

### 1 イースターの歴史

イースターの起源は、西暦 30 年頃にさかのぼります。イースターは、イエス・キリストが死後 3 日目に復活した日を指します。この出来事は、復活またはイースターサンデーとして知られています。

キリスト教徒は、イースターの 1 週間前を「ホーリーウィーク」と呼びます。「ホーリーウィーク」は、イエスがエルサレムに入った日である「パームサンデー」から始まります。この 1 週間で最も知られている日は、イエスが最後の晩餐を行った「ホーリーサザデー」と、イエスが十字架にかけられて亡くなった「グッドフライデー」です。

### 2 ベルギーのイースター休暇文化

ベルギーのイースター休暇は、太陰太陽暦に基づいて決まります。今年の「イースターサンデー」は 3 月 31 日で、4 月 1 日は国民の祝日でした。4 月 1 日から 14 日までの 2 週間はイースター休暇で、ベルギーの学校はお休みでした。

### 3 ベルギーでのイースターの過ごし方

特に信仰の深いキリスト教徒は、イースターサンデーに先立ち、40 日間の断食「レント」を行います。

現代の家庭では、昔とは違う方法でイースターサンデーを祝います。まず、親は家の中や庭にたくさんの卵型のチョコレートを隠します。その後、子どもたちは卵を探し、バスケットに集めます。すべての卵が見つかったら、子どもたちでチョコレートを分け、みんなでチョコレートを食べます。



ベルギーでは卵型だけでなく、イースターバニー（うさぎ）や雌鶏などさまざまな動物のチョコレートが販売されます。

見つけた卵型のチョコレートを子どもたちは分け合って食べます。

### 4 岩倉でも卵探しを行いました！

3 月 22 日（金）に、子育て支援センターでベルギーのイースター文化である卵探しを行いました。私が作ったカラフルな卵 16 個をいろんなところに隠し、子どもたちに見つけてもらいました。みんな楽しそうに卵を探し、あっという間に見つけていました。



### 【トーマスからのお知らせ】

子育て支援センターでは、英語の歌を歌ったり、絵本を読んだり、楽しく英語と触れ合えるので、みんな遊びに来てね！